

総務発信委員会 基本計画書

委員長 川尻和昌
担当副理事長 佐藤裕之

1. 基本方針

我々能代青年会議所は、時代にあわせた方策を提案しJC運動を発信してきました。地域においての認知度は上がってきていますが、地域に住む全ての人々が能代青年会議所を知っているわけではありません。人々からの認知度を高め社会により良い変化をもたらすには、先輩諸氏のこれまで築き上げてきた発信の礎を継承し、私たち現役がこれからの時代に即した手法へと磨き上げ、より魅力的な情報を地域に向けて発信する必要があります。

まずは、各種事業の出欠返信を管理し、メンバーの出席状況を把握するために、出席確認のツールを紙媒体からWeb媒体へ移行することで、容易な返信環境を構築します。そして、総会、定例会、各種事業における参加率を向上させるために、メンバー一人ひとりの意識向上改革とJCの存在価値を共有する事業を実施することで、参加意欲を向上させ組織としての団結力を高めます。さらに、JC運動の認知度を高め地域に拡散させるために、事業内容の発信はもちろんのこと、実施に至るまでのプロセスも組み込み発信することで、より一層地域にJC運動を浸透させます。また、既存のホームページとSNSを最大限に活用していくために、発信の手法、ツールの実践的な使い方について学べる事業を構築するとともに、メンバーの発信能力を向上させ実施することで、新たな発信の方法を創出します。そして、これまで能代青年会議所の築いてきた伝統と思いを継承していくために、70周年記念誌を作成し、現役メンバーの気概を盛り込み発信をしていくことで、5年後、10年後のメンバーにメッセージを伝え、能代青年会議所の存在価値を高めます。

69年という歴史の中で培ってきた伝統と思いを引き継ぎ、一人ひとりが発信力を有するリーダーに成長し、地域をより良い未来に導くとともに、時代の変化に対応し進化する持続可能な団体として、地域を思う全ての人々と共に明るい豊かな社会を実現いたします。

2. 事業計画

事業名	事業内容	年月	予算
年次資料・ 会員名簿作成	メンバー及び シニア名簿の作成	2020年 11月～ 12月	0円
創立70周年 備品制作事業	周年関連備品制作	2020年 12月	357,500円
「継承と変革」 から成る 創立70周年 記念事業の実施	記念誌作成	2021年 1月～ 9月	300,000円
4月定例会	会員の参加意欲 を向上させる例会	4月	46,000円
6月定例会	情報発信を学ぶ例 会	6月	11,000円
8月定例会	家族交流会	8月	46,000円
広報誌 「松原」発行	事業紹介卒業生・ 新入会員の紹介	11月	90,000円
総会・ 定例会運営		通年	0円
事業写真・ ホームページ 及びアカウント 管理		通年	0円
会員拡大運動	持続可能なLOMを 実現する会員拡大 運動	通年	0円

予算会計

850,500 円